ひらつか市民活動センター情報紙



ひらつかの風

ひらつか市民活動センターは、さまざまな分野の市民活動団体やボランティアなどで活動されて いる人たちや、これから活動しようとしている人たちを応援します。

CONTENTS

P.1 ……新年のごあいさつ・利用団体交流会のご案内

P.2 ········団体レポート『災害から未来(あす)を守る会』

P.3 ……お役立ち情報

P.4 ……センター情報・平塚市情報



センター情報





新しい年を迎え、皆さまの活動が更に発展しますよう、支援サービスの充実に努めてまいります。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。-スタッフー同-

ひらつか市民活動センター「利用団体交流会」

ひらつか市民活動センターは、2019 年 4 月に平塚市見附町へ移転します。15 年間の感謝の気持ちと新しい つながりに期待を込め、企画満載でお送りします。皆さまの参加を心よりお待ちしております。

日 時 2019年3月17日(日)

 $14:00 \sim 17:00$

会 場 ひらつか市民活動センター

対象・市民活動団体、市民活動センター

をご利用の方

参加費 🔵 お一人様 100円(茶菓子代)

内 容(予定)

- ・2018 年度センター協働運営報告
- ・パネルディスカッション 「ひらつかの市民活動~これまでとこれから」
- ・チラシ大賞
- ・つながろう大交流会



団体 レポート

『災害から未来(あす)を守る会』

日本だけでなく世界中が心を痛めた東日本大震災。近い将来起こるであろう災害から生命と暮らしを守るために、幅広い市民のネットワークを目指し"ひら"つかで"つな"がる「ひらつな祭」を企画・実施しています。

■被災地支援と地元の防災力の強化

2011年3月11日東日本大震災が起こりました。 被災地支援のため「まずは集まろう」と水嶋一耀氏が 発起人となり、18日には自治会、料飲組合連合会、理容 組合、ナパサクラブ、SCNクラブ、防災に携わる市民 活動団体、大学生など100人以上が集まり、自分たち でできることは何かを議論した結果、21日市民活動 団体「災害から未来(あす)を守る会」(代表:能勢康孝氏) が発足しました。

まずは、全国的に知られる七夕祭を通して交流がある仙台市に義援金を送ろうと募金箱設置に向けて活動を開始。当時は詐欺被害も横行していたため、安心して寄付ができるように責任者名などを記した共通の募金箱を作り、地元商店街などの協力を得て「天の川募金」箱を設置しました。お蔭様で8月までに2,755,794円の義援金が集まり仙台市に届けました。また、東日本大震災の教訓を踏まえ、防災講演会や勉強会などを開催し、平塚の防災意識の拡大に取り組んでいます。



■"ひら"つかで"つな"がる

平塚はお祭りなどの地域コミュニケーションの場が 数多くありますが、つながりの有無に関わらず、地域 が被災した場合にはスムーズに連携・協力できる体制 が必要です。「被災地支援といざという時のために平塚 のつながりを広めていきたい」と能勢氏の強い想いの もと、防災・減災のためのイベントを行う実行委員会 を立ち上げ、守る会と2者で主催した「いろんな手と 手を平塚で繋げよう祭 (第1回ひらつな祭)」の開催が 決まりました。鎮魂の想いを胸に被災地支援と、遠か らず襲ってくるであろう災害に手をつなぎ立ち向かえ る地域づくりを目指して、東日本大震災からちょうど 一年目の 2012 年 3 月 11 日 (日) に開催しました。



まち歩きで地域防災を学ぶ

■より多くの人と子どもたちに伝えたい

参加者全員の防災スイッチが ON になるようにと、 年々防災色を濃くし、携わる人たちも増え、回を重ね てきました。

「つなげる、伝える」をモットーに取り組んでいますが、被災された方々の想いやご苦労は、この地域に住む人や子どもたちには残念ながら十分伝わっているとは思えません。

そこで防災に関心の薄い人たちにも気軽に参加できるような工夫をしています。例えば親子参加型のゲーム感覚で楽しめる企画などを実施し、より多くの人が防災について考える機会を作ります。防災の模擬体験や被災地の物産品の販売、防災まち歩きなど、多彩なプログラムを用意し、地域全体で楽しみながら防災の大切さを知る大きなイベントに成長しました。

■ひらつな祭の旗のもとに

2019年3月に第8回ひらつな祭を開催することが 決まりました。人と人のつながり、地域へのつながりが、 地域防災力の強化につながるよう、準備を進めています。 ひらつな祭に参加して、楽しみながら地域防災への取り組みを考えるきっかけにしてみませんか。

●『第8回ひらつな祭』

テーマ:「災害から命を守るスイッチ・ON!」 開催日時●2019年3月10日(日)

10:45~16:00 (予定)

場所●平塚駅前パールロード・まちかど広場周辺 出店希望〆切●1月末

出店対象団体・被災地支援と防災を意識する団体のみなさん facebook・https://www.facebook.com/hiratsunasai/

撮影協力:小川逹久さん

お役立ち

情報ツールの特性を知って、 上手に使いこなしましょう



活動の様子をたくさんの方に知ってもらうために、みなさんはどのようなことをしていますか? 広報をしなければ、団体の存在や活動内容はなかなか人に知ってもらえません。今回のお役立ち情報は インターネットを使ってお金や人手をあまりかけずにできる情報発信についてご紹介します。

インターネットを利用しての発信は大きく2つに分け られます。ひとつはホームページ。パンフレットと同じ ように、団体の概要やビジョン、想いを発信します。受け 手からの信用や共感を得るための大切なツールで、専門 用語を多用せず、わかりやすい言葉を使うことが伝わる コツです。そして、もうひとつの「SNS」はリアルタイム で活動の様子を伝えます。団体と受け手がコミュニケー ションを取ることで、ファンを増やしていきます。

ただ、情報発信をしたからといって、すぐに反応があ るものではありません。一人に負担がかからないように 会員で分担をしながら、長く継続することが大切です。

ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service: SNS)を使って積極的に情報発信して みましょう。

それぞれの特徴を知り、目的、対象に 合わせたツールを使うことが 効果的な広報につながります。



主な SNS の種類	国内ユーザー数	特 徴
●Facebook (フェイスブック)	2,800 万人	①世界でもっとも多くの登録者数を誇る②コンテンツが豊富③良い情報はユーザーに拡散してもらえる
●Twitter (ツイッター)	4,500 万人	①情報の速報性が強い ②有名人や有名メディアの発言を読める ③緊急時の連絡手段としても活用できる
Instagram (インスタグラム)	2,900 万人	①簡単に写真をアップロードできる②世界中の人々と写真を共有できる③写真メインなのでネガティブな投稿が少ない
OLINE (ライン)	7,600 万人	①簡単にコミュニケーションがとれる②利用者がとても多い③グループ機能やノート機能が便利

2018年12月現在

その他

- 一枚の写真より15秒の動画。人は動くものに目が行くそうです。動画も積極的に活用してみませんか?
 - ●YouTube (ユーチューブ) ······無料で利用できる動画サイト。
 - ●Tik Tok (ティクトック) ········SNS 動画のナンバーワン、スマートフォン向けの動画共有サービス。 ショート音楽動画 SNS です。



●ホームページ・ブログ ……ホームページは、団体の顔。 そこにブログや SNS を共有し、団体をアピール したり、訪問者からのフィードバックを読んだりします。 ブログや Twitter に 取って代わられている存在とはいえ、企業や会社、サービスのトップページ など、ホームページにはまだまだ利点が多く存在します。

今は無料のサイトもあり簡単に作れるものもあるので、ぜひ活用してみましょう。

ヤンター情報

●団体活動にお役立てください!

事業報告書の書き方講座

信頼される事業報告書を作成するには、どんな ことに気をつけたらいいでしょうか?組織基盤を 強化したい団体さんは必見の講座です。

日 時 2月8日(金) 19:00~21:00

定 員 20名

参加費 ● 500円 (資料代)

講 師 ● 手塚明美 氏(認定特定非営利活動法人藤沢 市民活動推進機構副理事長・事務局長/

一般社団法人ソーシャルコーディネートかな



ロッカー・レターケース申込受付開始

平成31年度利用申込受付を開始します。利用できるのはセンターに市民活動団体登録している団体です。 現在利用中の団体も、継続利用を希望する場合は申込 みが必要です。応募多数の場合は抽選となります。

申込書はセンターで配布しています。また、センターホームページからもダウンロードできます。

申し込み期限 3月10日(日)

募集個数と利用料金

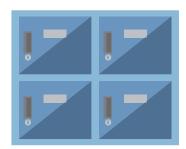
*ロッカー(大)

18個・300円/月

*ロッカー(小)

40個・200円/月 *レターケース

81 個・無料



平塚市情報

●市民活動推進補助金の申請募集中●

これまで実施してきたひらつか市民活動ファンドの助成が終了し、平成31年度から新たに平塚市 市民活動推進補助金がスタートします。現在、平成31年度補助の申請を受付けています。

詳しくは市民活動センターで配布している応募の手引きをご覧ください。応募の手引きや 申請書類は市のホームページからもダウンロードできます。

申請期間・申請書提出先

平成31年1月11日(金)~2月13日(水)

協働推進課市民協働担当 (センター内)へ持参



編集後記

市民活動センターは、2019年4月に平塚市見附町へ移転します。奇しくも平成が終わる節目の年。新しい施設で心機一転、市民活動団体と地域活動、そして企業や大学との連携・協働を一層進め、住みよいまち

「平塚」を皆さんと一緒に作っていきたいと 思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(坂田)

編集・発行



ひらつか市民活動センター

(開館時間 9:00~22:00 年末年始を除く)

〒254-0811

神奈川県平塚市八重咲町 3-3 JA ビルかながわ 2 階

TEL 0463-21-7517 FAX 0463-22-3701

Eメール info@hiratsuka-shimin.net

URL http://hiratsuka-shimin.net

センター登録団体数(2018年12月28日現在)

登録団体数:497団体

(内訳 市民活動団体…353 団体、一般団体…144 団体)

